



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

ふれあい

発行・編集

日本赤十字社高知県支部
広報委員会

〒780-0850
高知市丸ノ内 1-7-45
総合あんしんセンター 1 階
TEL: 088-872-6295
FAX: 088-872-6299

令和7年4月26日 赤十字運動月間啓発パレード



No. **63**
2025.10

- 02 日赤高知県支部における水の事故防止の取り組み
- 03 令和7年度高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバル
今年度もトレセン開催しました!
- 04 万博で感じた赤十字の広がりにつながり
奉仕団紹介(香南市赤十字奉仕団)
- 05 高知赤十字病院 医療公開講座
「がんサロン」でおしゃべりしてみませんか
- 06 献血イベント「シャレン!で献血」を開催しました!
- 07 『輸血を受けた方のリアルなコトバ』
活動資金ご協力者一覧
- 08 日本赤十字社高知県支部主催講習スケジュール(下半期)
令和6年度 高知県支部 一般会計決算概要
遺言・相続財産・お香典でのご協力について



日本赤十字社創立150周年
プロジェクトにおける記念ロゴ

日本赤十字社は令和9年に創立150周年を迎えます。

人と人が手を取りあい、互いに協力しあい、
人道の輪が幾重にも重なり未来に向かって広がっていく、
人間の無限の力を表しています。
人道の輪は大きく花開く平和の花をも象徴しています。

日本赤十字社高知県支部ホームページはこちら



日赤高知県支部における水の事故防止の取り組み

毎年のように水遊びや魚とり、釣りをしているときに子ども、大人問わず多くの水の事故が発生しています。日赤高知県支部では、水上安全法の普及を通じて県民の皆さまに悲しい事故がおきないように、あぶない水のことを学んでいただき、安全に楽しむための取り組みを一般の方をはじめ、県内プール施設等関係者、消防学校や警察学校の学生などを対象に行っています。

水遊びでやってはいけないこと

- ・一人で行かない
- ・流れてきた物の上で遊ばない
- ・水が増えてきたら遊ばない
- ・立ち入り禁止のところに近寄らない

釣りをするとき注意すること

- ・いそ釣りは、高い波と足元に注意する
- ・川の釣りはすべりやすいので、足元に注意する
- ・ダムの下流や中洲は、時間によって水の高さが変わりやすいので注意する

ライフジャケット（救命胴衣）を着用しましょう。

ライフジャケットは体を水に浮かせ、体温を保ち、ぶつかったときのショックを和らげます。水遊びや釣りをするときなどには必ず身につけましょう。



目立つ色、自分にあったサイズを選び、ベルトをしっかりしめて着用しましょう

また、本年5月には、県内の小学校教員、高知市内の中学校教員などに対して安全な水泳授業を行うために必要な知識、技術を伝える講習会を実施しました。

「監視の重要性」



監視のポイント

- ・すぐに助けにいくことができる
- ・空白域、空白時間をつくらない
- ・危険な行為（深い場所で飛び跳ねているなど）を見逃さない など

「命を守るために浮くこと」



浮くための「コツ」

- ・空気をいっぱい吸いこみ、少しずつ呼吸をする
- ・力を抜いて、両うでを伸ばした姿勢になる
- ・腰を引かない など

さらに、青少年赤十字活動のひとつとして児童・生徒に対して服を着た状態での入水体験として「着衣泳」の出前講習を実施しました。今回は、7月20日に東洋町立甲浦小学校で行った着衣泳の様子を紹介します。



水着といつもの服を着た状態で水に入ったときの違いを感じてもらっています。「水を含んで重い」や「水着と全然違う」との声が聞かれました。



身近なもの（ペットボトル）を使って「浮く」そして救助を「待つ」体験を行っています。「他にどんな物が浮くかな」「靴やサンダルも浮くね」などの意見もありました。

日本赤十字社高知県支部では、水上安全法のほか、救急法などの講習を随時受け付けています。8頁に7年度下半期スケジュールを記載しています。

お申込みについてはホームページからお願いします。

アクセスはこちらから



令和7年度高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバル

6月1日(日)、高知市高須浄化センターで高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバルが開催されました。

県内で震度7の南海トラフ地震が発生したことを想定した災害救急医療活動訓練に高知県支部からは医師や看護師などで構成する救護班1班と愛媛県支部から応援の救護班1班が参加し、DMATをはじめ医療救護活動等を行う団体と連携して、多数傷病者に対する医療救護訓練を行いました。

大規模災害時には医療機関も被災することから、高知県支部が保有している仮設の医療救護所(d ERU)を立ち上げ、負傷した傷病者に対する救護を行い、重症度の高い傷病者から医療機関に搬送調整などを行いました。

また、併せて開催された地域防災フェスティバルでは、高知市地区の地域奉仕団にご協力いただき炊飯袋(ハイゼックス)で作った非常食を来場者へ配布するとともに、安全奉仕団による「身近なものを使用した応急手当」体験なども実施しました。



医療救護訓練



応急手当体験



今年度もトレセン開催しました！

8月1日(金)～3日(日)、国立室戸青少年自然の家で高知県青少年赤十字夏期リーダーシップ・トレーニング・センター(トレセン)を開催しました。

「すべてに注意深くする」「自分で考え行動する」「みんなで考え決定する」「自分の良さを生かす」この4つの目標を達成するため、様々なプログラムを行うトレセン。

県内の小中高から36名の青少年赤十字メンバー(児童・生徒)、そして9名の青少年赤十字指導者(先生)が参加してくれた今年度のトレセンは、プログラムの目玉である貿易ゲーム・野外炊事・フィールドワークに加え、もしもの時に自分自身や周りの大切な人を守るため「災害時に役立つ講習」として「ロープワーク」を新たに取り入れました。



貿易ゲーム



野外炊事

..... 参加者の感想

- ・初めてで分からないことが沢山あったけど、HRの人達と協力して色んな考えを出し合い、答えを出し、行動をするのが楽しかったです。最初は自分から発言とかできなかったけど、徐々に自分から意見とかを出せるようになった
- ・リーダーは「引っ張っていく」事ももちろん大事だが、「周りの人の背中を押してあげる」事も大切だと気づき、意識して行動できた
- ・何回参加しても毎回新しく学べる事があり、去年できなかった事を今年できたりすると自分自身で成長を感じる事ができる
- ・自分からどんどん発信する事で去年よりも楽しかったが、自分で納得できていない部分があるので、それを上書きするために来年も参加します！



ロープワーク



フィールドワーク

万博で感じた赤十字の広がりつつながり — 高知県赤十字血液センター職員が EXPO2025大阪・関西万博に参加 —

2025年5月17日から21日までの5日間、大阪・関西万博「国際赤十字・赤新月運動館」に運営スタッフとして参加しました。

パビリオンでは、世界中の赤十字・赤新月社が直面する人道課題を、映像や展示を通じて紹介しています。特に注目を集めていたのは、360度ドームシアターでの没入型映像体験です。自分と同じように何気ない日常を過ごしていた人たちに、紛争や災害の現場で起きた出来事を臨場感たっぷりに映し出し、来場者に「人道とは何か」を問いかける内容となっていました。

会場では、来場者の誘導や展示の説明を担当。業務は3つのゾーンに分かれており、日替わりで対応しました。目まぐるしく変わる状況に戸惑う場面もありましたが、全国から集まったスタッフの温かい対応に助けられました。そんな中、ちょっとした“言葉の事件”も。東京から来た奉仕団の方に、思わず土佐弁まじりの敬語で質問してしまい、「えっ…？」と目を白黒させる反応が返ってきました。こちらも「あれ、通じてない…？」と焦ったことは良い思い出です。



また、英語が話せる職員や奉仕団の方々が、海外の方へ展示の案内や質問対応を丁寧に行っており、来場者が安心して展示を楽しみ、笑顔で手を振って帰っていく姿が印象的でした。

万博という大きな舞台で、全国の仲間と協力しながら過ごした5日間は、赤十字の活動が地域を越えて広がっていることを改めて感じる機会となりました。

これからも、今回の経験を日々の業務に活かしながら、一歩ずつ活動を続けていきたいと思っています。

執筆者：高知県赤十字血液センター 高屋 葵

奉仕団紹介 第4回

香南市赤十字奉仕団

【奉仕団の紹介】

高知市から少し東(約20km地点)に位置する香南市は、海・山・川といった自然が身近にあるまちで、その恩恵にあずかった美味しい食べ物、観光名所、レジャー等も豊富に楽しめます。

そんな自然とともにあるまちで暮らす香南市赤十字奉仕団の皆さんは、元気ハツラツ、笑顔満点!の方ばかり。“何かあった時に協力しあえるよう、普段から助け合いを”の精神のもと、皆で様々な活動を行っています。

【奉仕団の主な活動】…主に以下の2つの活動を行っています。

- (1) 災害が発生した際に被災者を支援できるよう、防災訓練への炊き出し協力、奉仕団内での防災食づくり講習、子ども達へのHUG(避難所運営ゲーム)授業の支援等を行っています。

活動例：R7.1.16～17

中学生のHUG授業の支援



日赤高知県支部・香南市赤十字奉仕団の合同で、中学生を対象としたHUG(避難所運営ゲーム)授業を行いました。団員の助言のもと、子ども達は様々な問題に対処し、頑張って仮定の避難所を運営しました。

「子ども達の防災学習の助けになりたい！」と多数の団員が参加し、子ども達も熱心に取り組むことができ、楽しくも熱のあるとても良い授業になりました！



- (2) 赤十字奉仕団とその役割・活動内容を多くの方に知ってもらうために、交通安全運動や各種イベントへの参加、保育所・児童養護施設への物品寄贈等を行っています。

高知新聞企業医療公開講座

高知赤十字病院 医療公開講座

Sakawa SAKURAZA Concert Hall

佐川町立 桜座

〒789-1201 高知県高岡郡佐川町甲 346 番地 1

13:30 ~ 15:00
(開場 13:00)

対象：県民の皆さま

※事前申込み
参加

無料

令和7年

10/18
(土)

高知家
健康パスポート
ポイント付与対象事業

知る
参加する



■お申込み・お問い合わせ

高知市本町三丁目 3-39 高知放送南館 5 階
高知新聞企業 セミナー係
☎088-825-4110 (平日 9:30~17:30)

お申込み用 QR コード



- 感染防止対策(マスク着用など)にご協力ください
- 駐車場あります(170台)

Program I

▶13:40~14:10

増えている大腸がん
いろんな治療法があります

第一外科部長 岡本 健



Program II

▶14:20~14:50

元気で長生き糖尿病

副院長 有井 薫



高知赤十字病院 ・ 高知新聞企業

後援：佐川町



「がんサロン」で おしゃべりしてみませんか

がん患者さんやご家族同士で日頃の思い、悩みや不安、体験、生活上の工夫などを、安心して語り合える場をご用意しています。当院を受診されていない方でも参加していただけます。

開催場所：2階 レストラン内(営業終了後)

開催日：毎月 第4月曜日 15時~16時

※急遽、開催中止になる場合があります

参加方法：事前申し込み不要・参加無料 開催時間内にご自由にご参加ください。

問い合わせ先：088-822-1201(病院代表)



サロン時間内に毎回院内職員からのミニ勉強会も行っています。

令和7年度
今後の予定

ミニ勉強会担当

10月27日

医療
ソーシャルワーカー

11月17日

リハビリ

12月22日

管理栄養士

1月26日

薬剤師

2月16日

認定看護師

3月23日

公認心理師

高知ユナイテッドSC×明治安田高知支社と協働 献血イベント「シャレン！で献血」を開催しました！

高知県赤十字血液センターでは、明治安田生命保険相互会社高知支社様、高知ユナイテッドSC様と協働し、おまち多目的広場にて「シャレン！で献血」を開催しました！当日は、サッカーファンの方など、多くの方にご来場いただきました。

「シャレン！で献血」とは？

「シャレン！で献血」は、Jリーグが推進する社会連携活動「シャレン！」の一環として、全国の各クラブがJリーグタイトルパートナーである明治安田生命保険相互会社、そして日本赤十字社と三者で連携し、献血を呼びかける取り組みです。



【活動の目的】

1.献血意識の向上と参加者の拡大

サッカーファンや若い世代など、これまで献血に馴染みのなかった層へアプローチし、献血の重要性を伝えます。

2.安定的な血液確保への貢献

夏季・冬季など特に献血者が減少しやすい時期に合わせ、スタジアムや地域で献血イベントを実施し、医療現場で必要とされる血液の安定供給を支えます。

3.地域社会との連携強化

Jリーグクラブがハブとなり、ファン・サポーター、地域住民、行政、そしてパートナー企業である明治安田の全国の支社・営業所と連携することで、地域全体で社会課題の解決に取り組む文化をつくりあげます。

ゲストは、JリーグOBで元日本代表、の森脇良太さん。呼びかけやサイン、写真撮影などで会場を明るく盛り上げていただいたほか、献血にもご協力くださいました！森脇さんはこの日が「人生初の献血」だったそうですが……あっという間に4分で採血終了！「リラックスして献血を受けることができました」とのこと。ご協力ありがとうございます。

また高知ユナイテッドSCからは、高野裕維選手とカンソンチャン選手にご参加いただき、呼びかけにご協力いただきました！

暑い中、ご来場いただきました皆様、明治安田高知支社様、高知ユナイテッドSC様、ありがとうございました。



「シャレン！で献血」は「献血ルーム ハートピア やまもも」でも実施中！

献血ルームへお越しの際、受付スタッフに「シャレン！で献血」でご協力の旨をお知らせください。

→「Jリーグ オリジナルマフラータオル」をプレゼント！（無くなり次第終了）

さらに、抽選でJリーグ選手のサイン入りグッズなどが当たるキャンペーンのチラシも配布！

キャンペーンに参加してグッズをGETしよう！



実施期間：2025年12月31日(水)まで

献血ルーム ハートピア やまもも

〒780-0870 高知県高知市本町1丁目1-3 朝日生命高知本町ビル2階

《受付時間》 9:00～12:30

13:30～16:45（成分献血は15:45まで）



見てください、
聞かせてください

「輸血を受けた方のリアルなコトバ」

ありがとうの声

献血の大切さを広めるため、
輸血経験のある方やそのご家族からのメッセージを募集・公開しています。
ぜひ皆様のお力をお貸しください。

ありがとうの声を応募する →

日本赤十字社では、献血の大切さを広めるため、輸血経験のある方やそのご家族からのメッセージを募集・公開しています。いまだ輸血用の血液は献血でしか確保できず、また長期間保存することもできません。献血協力者が年々減少している現在も、輸血を必要とする患者さんがたくさんいらっしゃいます。

輸血によって救われたご経験のある皆さまだからこそできる、献血の大切さを広める活動に、ぜひお力をお貸しください。

メッセージを読む

輸血によって命を支えられた
方々からのありがとうのメッセージは
こちらからご覧ください。



メッセージを応募する

高知県赤十字血液センター
の応募フォームからご応募
ください。



献血カードの新規発行・更新が終了となります(令和8年1月4日(日)～)

現在、献血にご来場いただいた際にご提示をお願いしている「献血カード」につきましては、令和8年1月4日(日)をもって新規発行・更新を終了させていただきますことになりました。

以後、献血にご協力の際には、「献血カード」の代わりに、お手持ちのスマートフォンに「ラブラッド」アプリをダウンロードいただき、アプリ画面でご提示をお願いいたします。

献血者の皆様にはお手数をおかけして大変申し訳ございませんが、ご理解ご協力の程よろしくをお願いいたします。

アプリのダウンロードはこちらから！

iPhoneをお持ちの方



Androidをお持ちの方



※AppleおよびAppleロゴは、米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。※App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。※Google PlayおよびGoogle Playロゴは、Google LLCの商標です。



献血Web会員サービス

ラブラッドアプリでできること



- アプリで献血受付・予約
(希望時間の3時間前まで)
- 事前にスマホから問診回答を済ませられる！(献血会場への来場15分前まで)
- 血液検査結果の確認
- ポイントを貯めて献血オリジナルグッズをGET！

血液センター 公式HP



血液センター 公式X



血液センター 公式Instagram



活動資金ご協力者一覧

●個人(氏名50音順)

池澤 秀子 様
氏原 榮一 様
河内 百合子 様
吉本皮膚科 北川 伸子 様
戸梶 恵子 様
中平 博章 様
矢野 千恵 様

●法人・団体(市町村別、法人・団体名50音順)

・高知市

医療法人えいわ会 岩崎胃腸科・内科 様
有限会社 おかざき葬儀社 様
きもの処公文 様
有限会社 興真ビル 様
高大建設 株式会社 様

2025年1月～6月までに、5万円以上のご寄付をいただき、掲載についてご了承をいただいた方を掲載しています。

株式会社 高知銀行 様

高知県競馬組合 様

高知龍馬マラソン実行委員会 様

株式会社 四国銀行 様

医療法人 尚賢会 高知高須病院 様

株式会社 轟組 様

若松クレーン 株式会社 様

・南国市

高知空港ビル 株式会社 様

・香美市

株式会社 三谷ミート 様

・安芸市

有限会社 長崎建設 様

・須崎市

株式会社 カネエイ 様

株式会社 須崎青果 様

・土佐清水市

足摺環境衛生 株式会社 様

・幡多郡

佐賀町林業研究会 様



【訂正とお詫び】

前号(No62)において誤りがありました。訂正し謹んでお詫び申し上げます。

(誤)

有限会社 カネエイ 様
有限会社 須崎青果 様

(正)

株式会社 カネエイ 様
株式会社 須崎青果 様

令和7年度

日本赤十字社高知県支部主催講習スケジュール

○救急法【基礎講習】

(時間／13:00～17:30)

- ①10月5日(日)、
- ②12月6日(土)、
- ③2月23日(月・祝)

○救急法【救急員養成】

(時間／9:00～17:30・2日間)

- ①10月18日(土)、19日(日)
- ②2月28日(土)、3月1日(日)

○幼児安全法【支援員養成】

(時間／9:00～17:00・2日間)

- 10月4日(土)、5日(日)

○雪上安全法【救助員Ⅰ】

(時間／9:00～17:00)

- 10月4日(土)

【講習に関するお問い合わせ・お申込みについてはホームページから願います。
アクセスはこちら】



※災害発生等により中止とさせていただく場合がございますので、ご了承ください。

短期講習

いきなり長時間の養成講習はちょっと…という方は、まず少しだけ体験してみませんか？

○避難生活支援講習

(時間／13:00～15:00)

- 12月14日(日)

○幼児安全法※

乳幼児の一次救命処置

(時間／10:00～11:30)

- 11月29日(土)

プレゼントクイズ

Jリーグが推進する社会連携活動の一環として明治安田生命相互保険会社と日本赤十字社の3者で連携し、献血を呼びかける取組を行っています。

その取組の名前は何でしょうか？

- ① 命をつなぐ献血！
- ② シャレン！で献血
- ③ 愛と感謝の献血活動

締 切 令和8年3月31日

応募方法

●メール：somu@kochi.jrc.or.jp

●はがき：〒780-0850

高知市丸ノ内1-7-45

総合あんしんセンター1階

日本赤十字社 高知県支部

回答内容

①お名前 ②ご住所 ③ご年齢

④広報誌「ふれあい」の入手場所

⑤今号の感想

(関心のあった記事、今後取り上げて欲しい内容など)

⑥クイズの答え

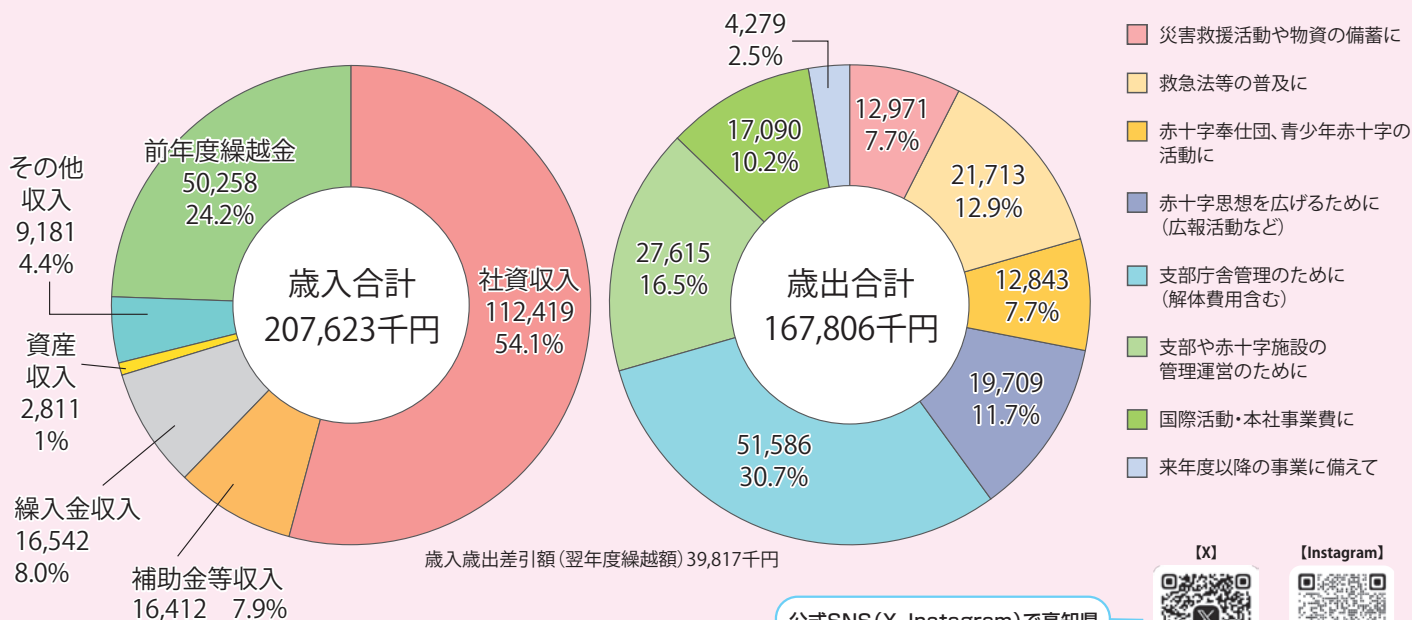
※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



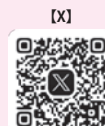
プレゼント

はーとらちゃん
メモ帳(A7)
5名様

令和6年度 高知県支部 一般会計決算概要



公式SNS(X、Instagram)で高知県支部の活動を発信しています！



遺言・相続財産・お香典でのご協力について

近年、「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出を多くいただいております。

日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産等のご寄付を承っております。

お問い合わせは高知県支部総務課(088-872-6295)までお電話ください。